

資料1

第1号議案

備後圏都市計画道路の変更について
(3・2・405号 新浜美ノ郷線)

広島県決定

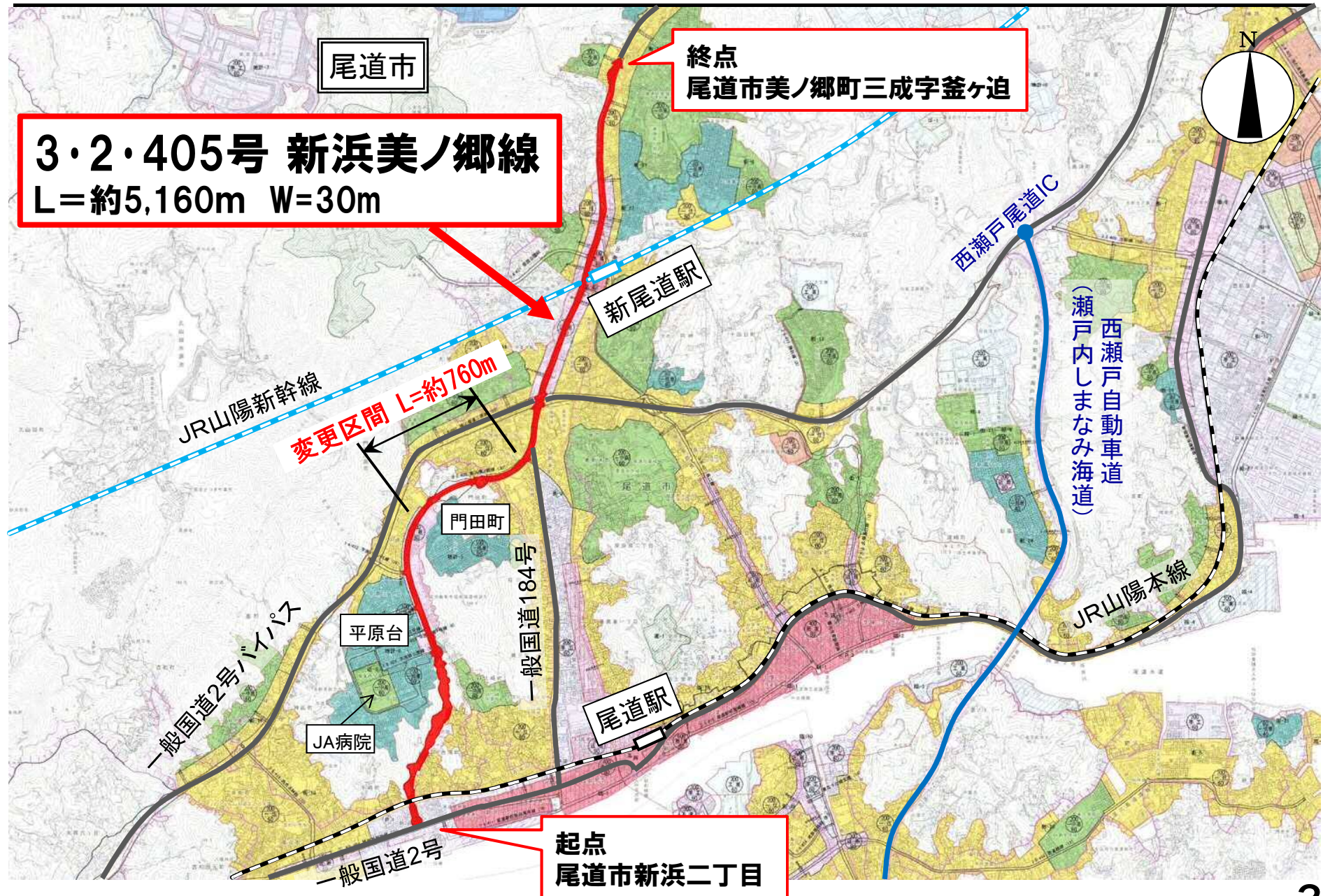
備後圏都市計画区域



主要な道路ネットワーク

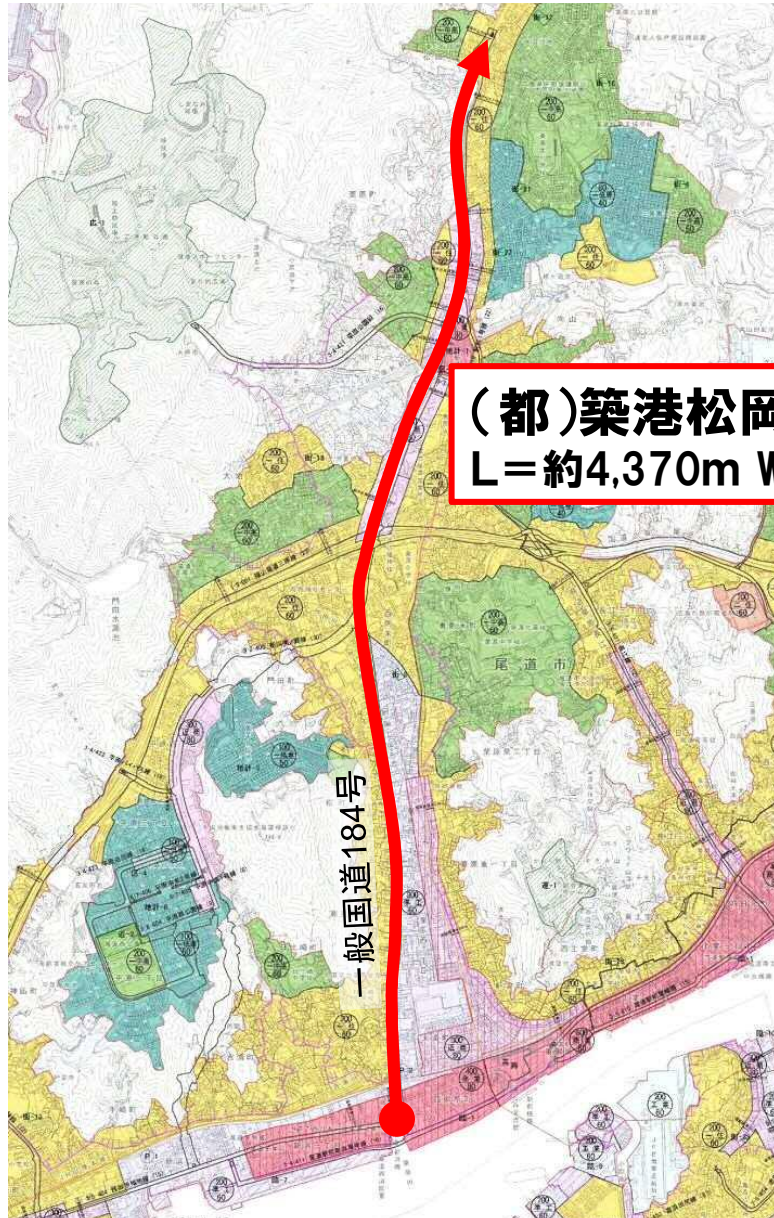


路線周辺図

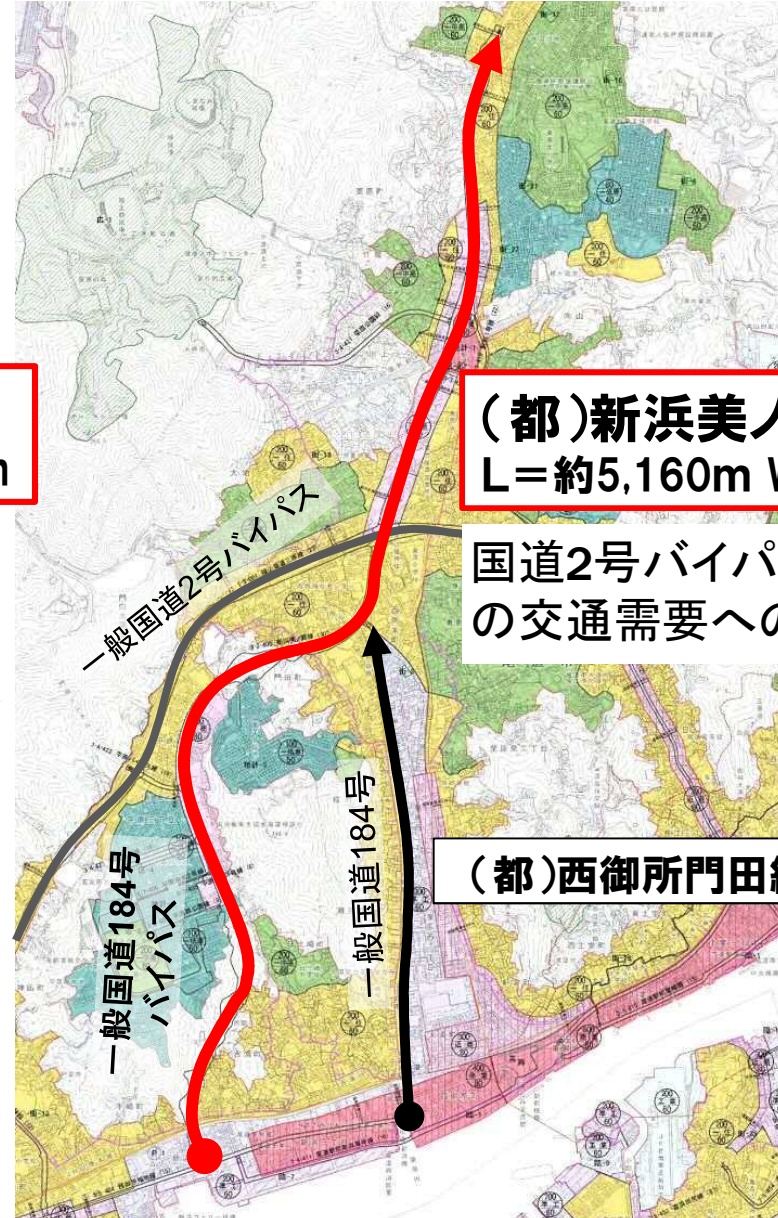


都市計画決定の経緯

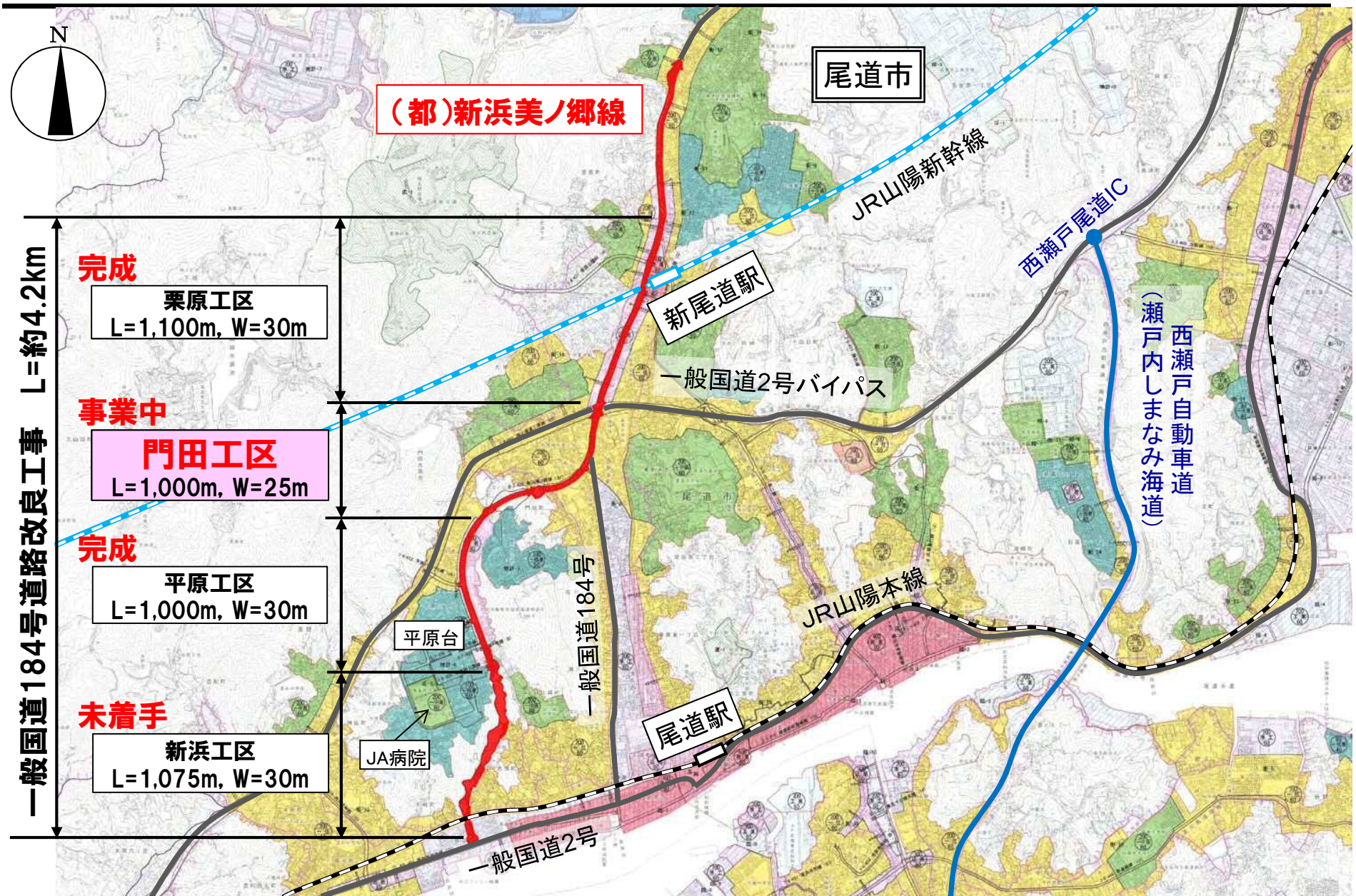
当初決定（昭和8年）



第6回変更（平成4年）



事業進捗の状況



都市計画変更の内容

①

構造変更等に伴う区域の変更

②

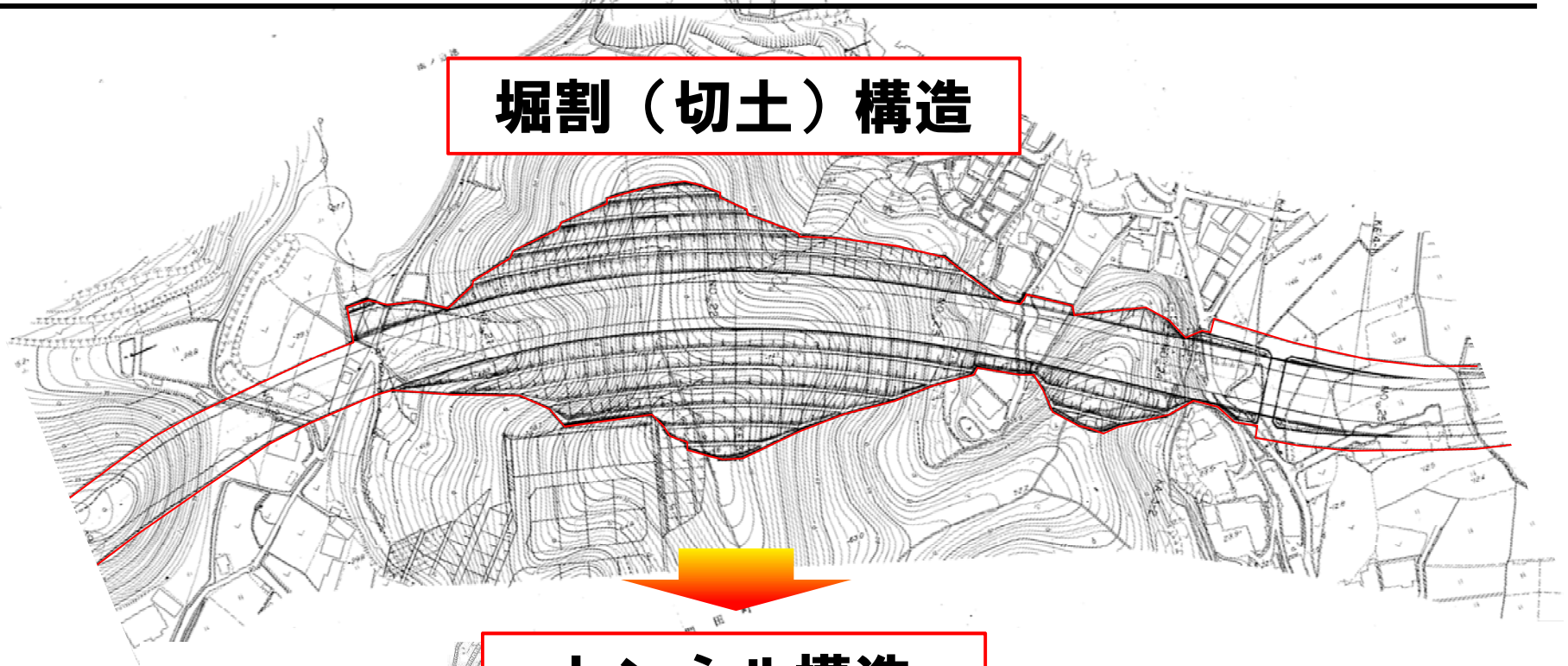
位置の表示の変更

③

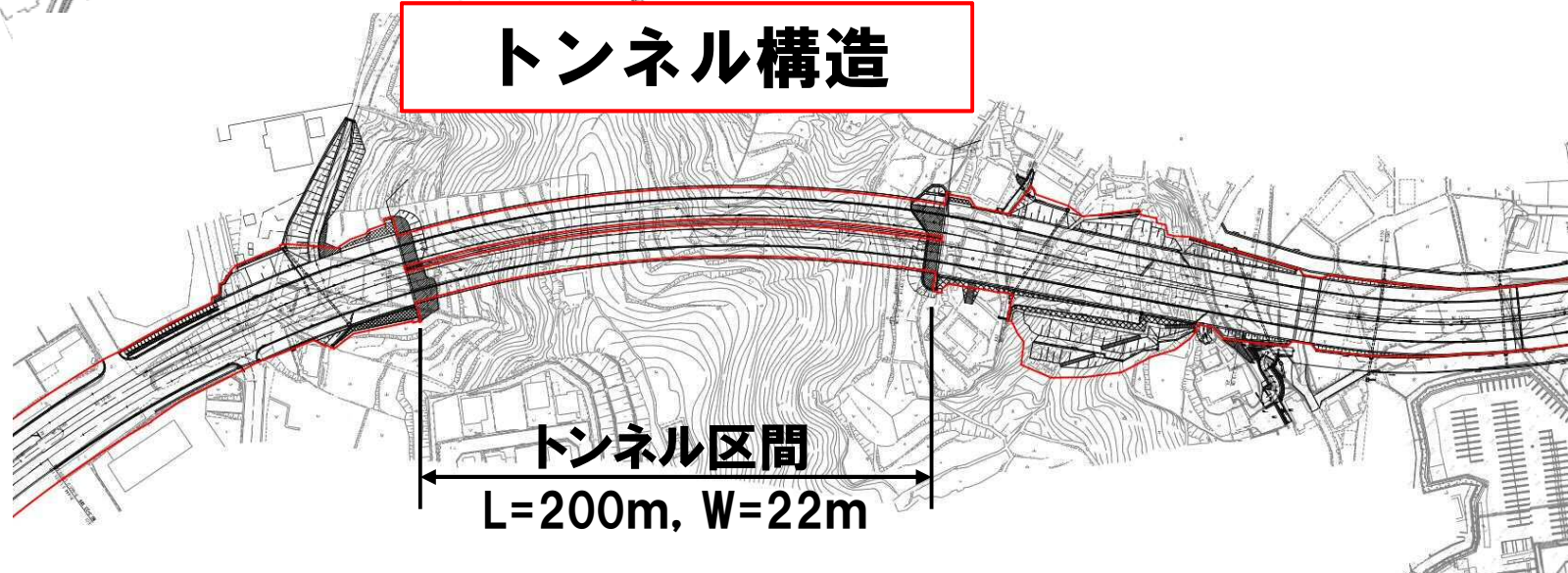
車線の数の決定

① 構造変更等に伴う区域の変更

堀割（切土）構造

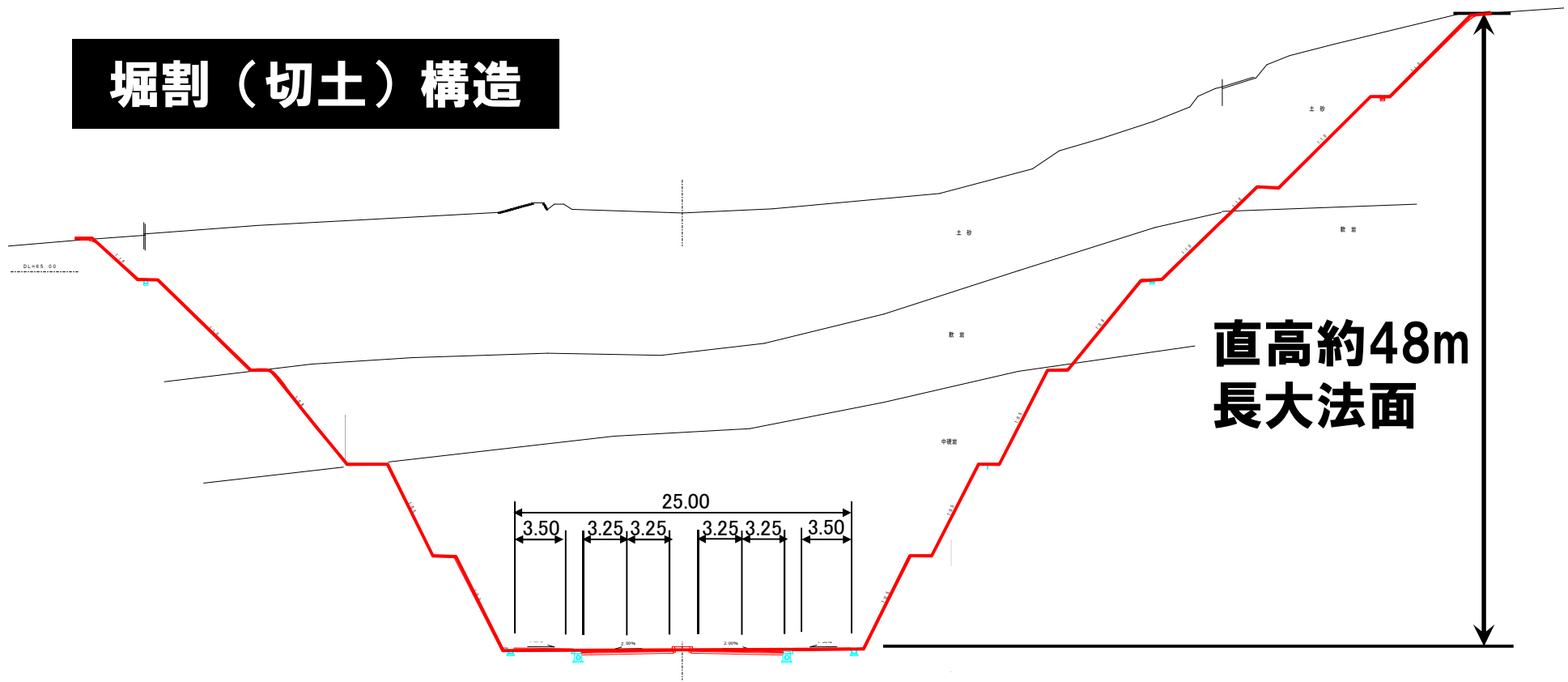


トンネル構造



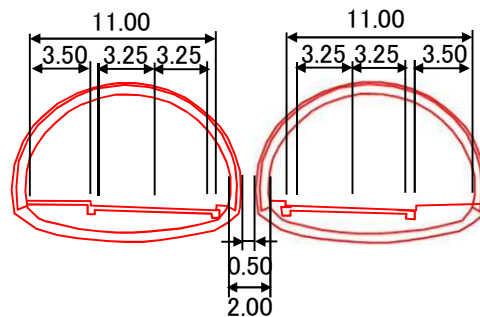
①構造変更等に伴う区域の変更

堀割（切土）構造



**直高約48m
長大法面**

トンネル構造



**※車線数4車線，両側歩道，
各幅員に変更はなし**

①構造変更等に伴う区域の変更

変更する理由

①災害時の安全性向上

近年頻発する豪雨等により
道路法面の大規模災害が頻発

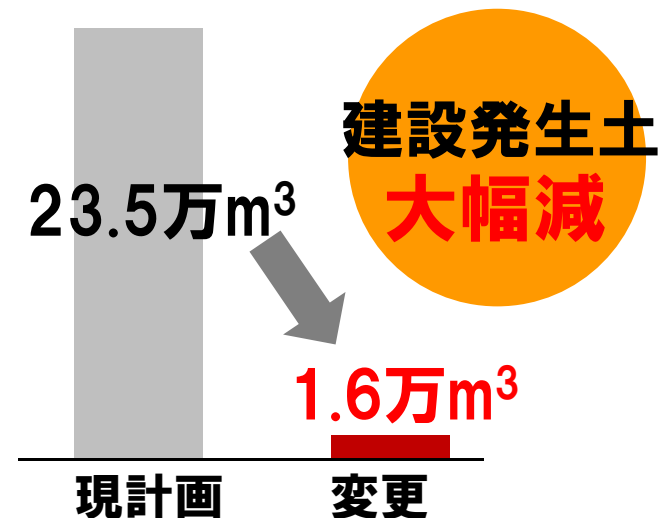


災害に強い道路ネットワークを構築する必要

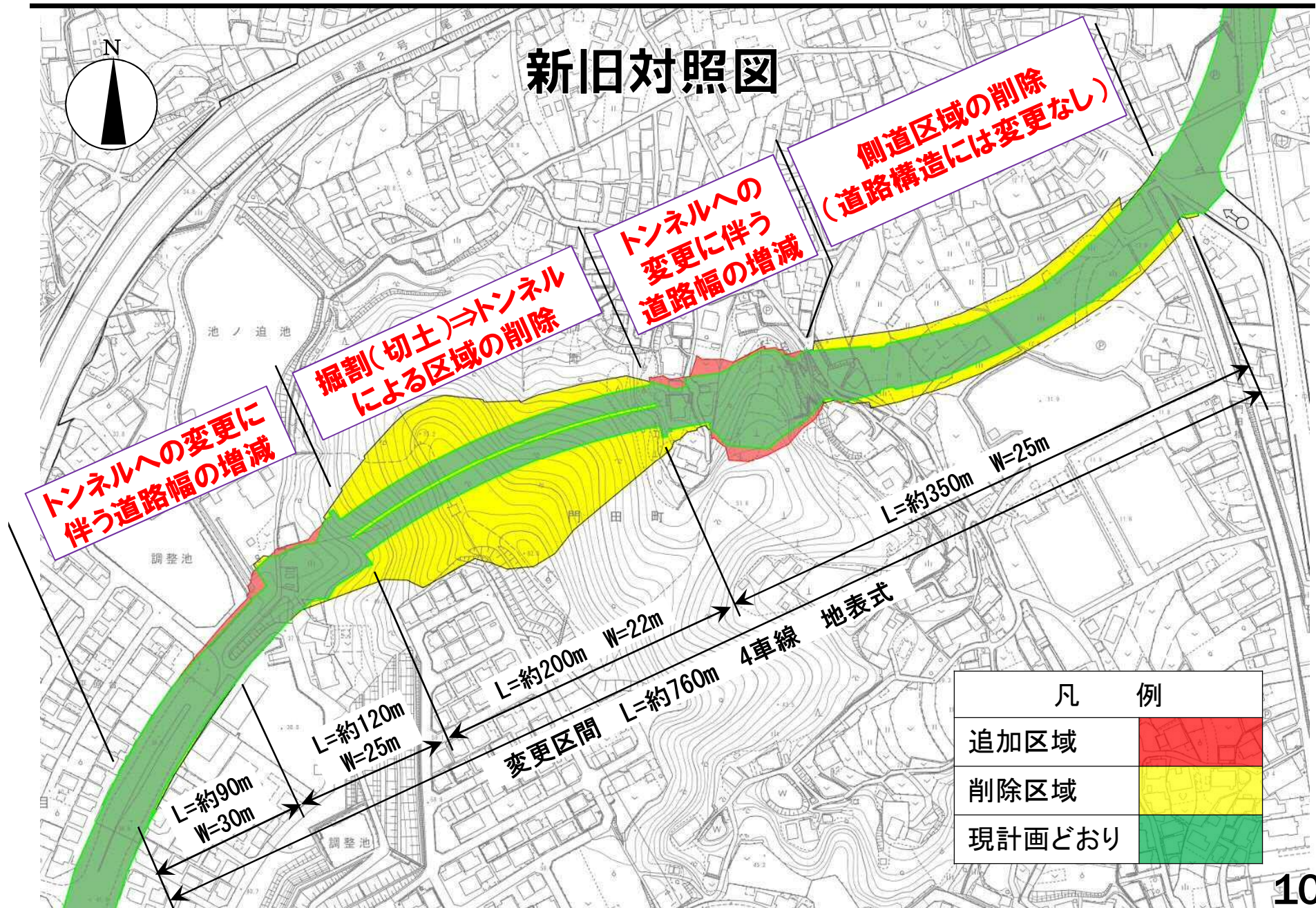
平成29年
「道路土工 構造物技術基準・同解説」
極力大規模な地形の改変を回避する路線の
選定・修正, トンネルや橋梁等に変更することが望ましい。

②環境面への配慮

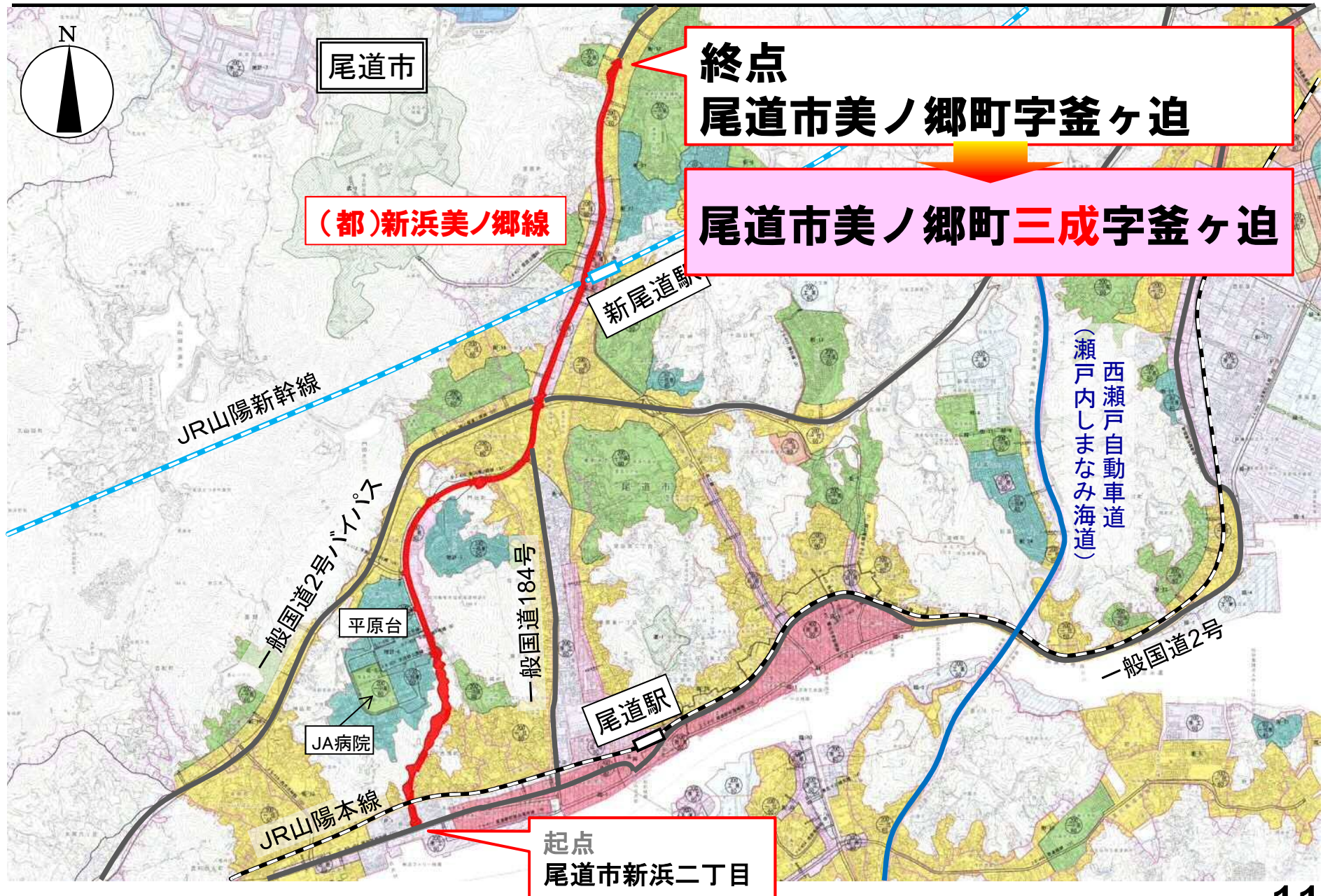
環境負荷を軽減するため
建設発生土の抑制



① 構造変更等に伴う区域の変更



②位置の表示の変更

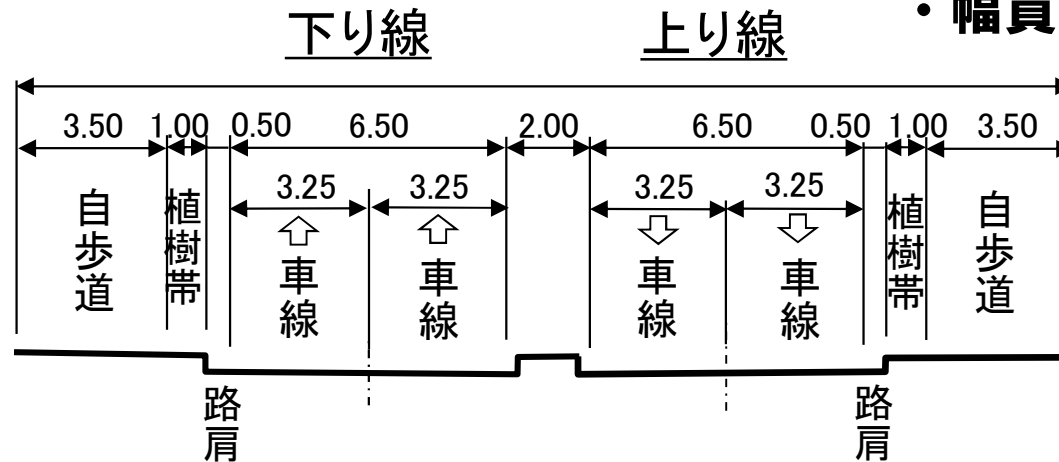


③車線の数の決定

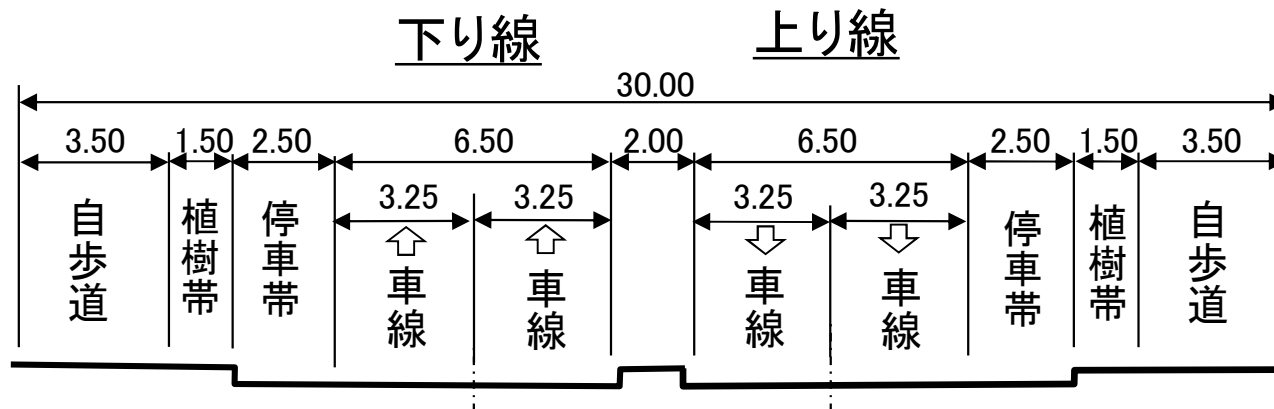
標準断面図

一般部 (W=25m)

- 種級 第4種第1級
- 幅員 W=30m



一般部 (W=30m)



新たに車線の数を4車線に決定

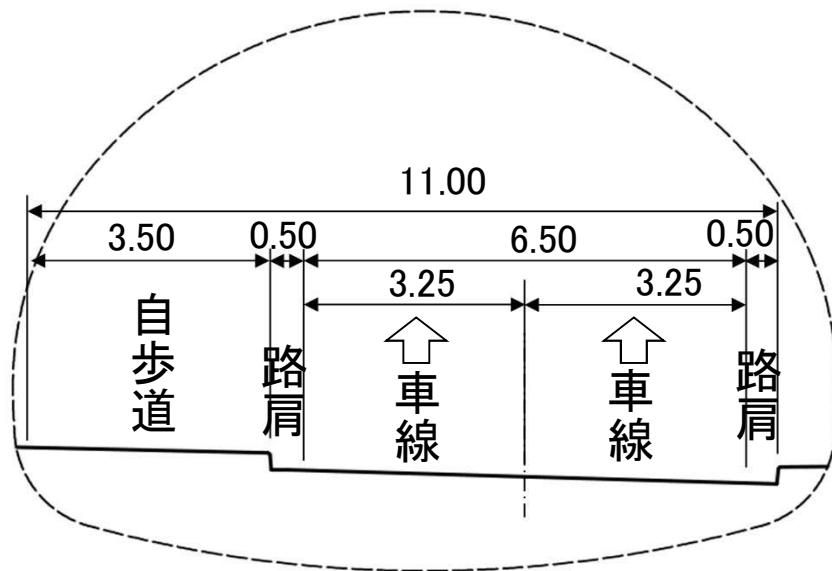
③車線の数決定

標準断面図

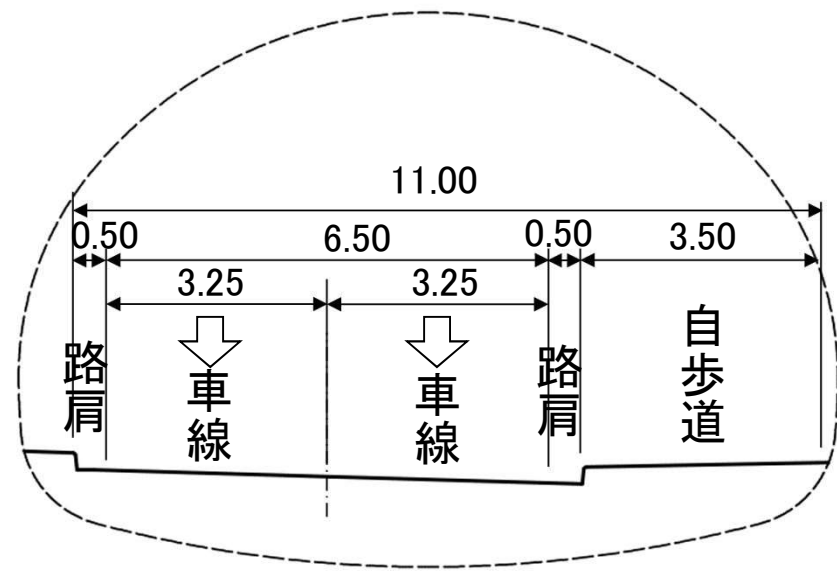
変更区間(トンネル部)

W = 22 m

下り線



上り線



意見書の要旨

縦覧期間：令和2年10月15日～29日

意見書数：3通，12名

意見書の要旨	件数	人数
1 計画に関する意見 (1)計画全般に関する意見		
次の理由から、当初の計画通り、堀割構造での建設を要望する。	1	12
①トンネル施工にすると、道路を利用した付近の開発が出来なくなる。	1	12
②トンネル施工にすると、井戸水を利用している方がいるので、水脈の変化が心配である。	1	12
③堀割構造では、豪雨時に斜面の土砂崩れによる災害が発生しているとのことだが、豪雨対策として斜面の補強を検討すべきではないか。 また、トンネルであっても、老朽化による天井板崩落などの懸念がある。	1	2
④トンネルの出入口は比較的交通事故が起きやすく、トンネル内外の明るさの違いで運転が危険になる。	1	2
⑤歩道を歩くとき、トンネルは暗く人目につかないため、犯罪が起きたニュースも聞くこともある。	1	2
2 合意形成に関する意見 (1)住民への説明に関する意見		
①トンネルに反対する地元地権者の理解を得ないまま、説明会を開催し、行政の思うがままに計画を進行しようとしている。	1	2

ご静聴
ありがとうございました
